

英語での議論を楽しむ

「時事英語研究会」と聞くと、堅いサークルをイメージされるかもしれませんが、しかし実際は、和気あいあいとした雰囲気、英会話やディスカッションを楽しんでいます。海外のニュース記事を題材に英語で話し合うことが活動の中心で、50年以上の歴史を誇り、OB・OGの方との交流も盛んです。社会人の先輩方から学生同士では話題には上がらないような興味深い話を聞くことができるのも、このサークルならではの特徴だといえるでしょう。人数は20名程度と多くありませんが、その分、自由が利き、やりたいことができる環境で、英語が得意な人もそうでない人も互いに切磋琢磨しつつ英語力を上げることができます。他大学との交流も活発で、月に1度ほど、他大学のディスカッション大会に参加しています。議論の場を通じて他大学の学生から刺激を受けられること、そして何より友人の輪が広がることもこのサークルの魅力です。

時事英語研究会



サークル NOW

ぬいぐるみを 使った保健教育



ぬいぐるみ病院

私たち「ぬいぐるみ病院」は子供が好きで、子供の保健教育に興味がある、医学部生・薬学部生・看護医療学部生による部員数約30名の団体で、信濃町キャンパスにて活動しています。子供に關しての勉強会を行ったり、実際に小学校や保育園に向いて保健教育を行ったりしています。紙芝居などを用いて、子供たちに体の構造や手洗いの重要性を、同じ目線に立つて伝えていきます。あわせて、診察ごっこも行っています。学生が医師・看護師役をし、ぬいぐるみを患者さんに見立て、子供にそのぬいぐるみ（お友達）の保護者役をやってもらうというものです。これらを通じ子供たちの病院嫌いを払拭し、身体や健康に対する興味を持つてもらっただけでなく、自分たち医療系学部生の説明スキルの向上も目的としています。慶應では2012年から活動を開始し、他大学でもぬいぐるみ病院の輪が広がってきました。これから子供たちと共に成長していきたいと思っています。

